

ハイ・ベックの ヒ・ミ・ツ

それは市販の洗剤にはない
「植物系ドライ溶剤」
が配合されていること!!
「ドライ溶剤」とは…

専門店がドライクリーニングを行うときに使用している有機溶剤のことです。なぜ、おしゃれ着はドライ溶剤を使用してクリーニングするのでしょうか？

それは、衣類はドライ溶剤の中では**色落ち・型崩れ・縮み**などの表面変化が起こり難いからです。

現在では、カシミアやシルクなどの高級素材・ダウンウエアなどのおしゃれ着を保有している人や保有枚数も増え、ドライクリーニングの必要性が高まっています。しかし、汚れには「油性」「水溶性」「不溶性」の3つがあり、ドライクリーニングだけでは落とせない汚れもあります。

脂肪・油類・化粧品などの「油性の汚れ」……………**ドライ溶剤**で溶かす
しょう油・お茶・ジュースなどの「水溶性の汚れ」………**水**で落とす
血液・牛乳・卵・肉汁などの「不溶性の汚れ」……………**酵素**で分解する



ハイベックには高価で専門店でも使用できない、「植物系ドライ溶剤」が配合されています

植物系ドライ溶剤は…

- 環境や健康にやさしい
- 植物製油由来でフィトンチッド効果
- 洗浄力が非常に高い
- 微生物分解性が高く土壌汚染度が低い
- 石油臭くない
- 水質汚濁防止法の規制対象外の安全性

1960年代から1970年代にかけて注目された「人体への毒性」「河川での発泡問題」「界面活性剤の生分解性の問題」「リンによる富栄養化問題」などの「洗剤問題」。

1971年より合成洗剤は生分解性90%以上のものであることが法的に要求され、この基準に準じて製造されています。お洗濯に使用する洗剤の成分は、下水処理場や河川の微生物によって分解されやすいものが使用されており、最終的には水と炭酸ガス、無機塩に分解されます。

ハイベックは、1981年の発売以来、専門店で使用しているドライ溶剤を家庭で使える様、その時代や環境の変化に合った最高の原料を使用し、ベストな配合で商品を製造してきました。現在では生分解性99.9%と、環境面でも安心してお洗濯頂けます。

ハイ・ベックで人と衣類と地球にやさしいお洗濯を…



2015 Spring/Summer

ハイ・ベック タイムズ

Best Eco Cleaning

編集発行 株式会社サンワード
http://www.sunward.co.jp/

間違った情報と当社のスタンス

最近、ネットやSNSの普及は目を見張るものがあり、正しい情報や間違った情報等が飛び交い、情報の送り手のモラルや受け手の判断力が強く問われています。

残念な事に、当社製品の「ハイ・ベック」にも似た容器・デザインの模倣品・類似品が散見される様になりました。当社お客様相談室にも「ハイベックが変わったの？無くなるの？」間違って購入してしまった！というお問い合わせが来る事があります。お客様にはご心配をお掛けしてしまい、誠に申し訳ございません。

当該商品は当社ハイベックとは、内容成分はもとより製造工場も全く違う商品であり、当然の事ながら当社ハイベックが無くなる事も、現在において変わったという事も全くございません。

当社と致しましては、早速ホームページにもご注意喚起の文章を掲載し、製品にも同様の文書を添付する事に致しました。又、当社顧問弁護士と法的な手続きにも入っております。

当社は30年来、信頼できる安心な工場にて、ベストナリニューアルをしながら製品を作り続けてきました。このような模倣品・類似品が出ることで自体が悲しい、情けない事です。自戒も込めて、又永くご愛用頂いておりますユーザー様の為に、今後とも毅然とした対応をしてゆきます。

しかし今、抗議する事も大切な事かも知れませんが、それ以上に、それらに負けない、追従を許さない製品作りをしてゆくことが、最も大事な事ではないかと考えております。

化学分野、洗剤の分野は日々進歩しています。国内・海外を問わず、多くの研究・文献にあたり、形ばかり似せた模倣品・類似品に負けない製品作りをしてゆきたいと存じます。最終的な、そして最も厳しいジャッジメントを頂くのは、これまでご愛用頂いている、又これからご愛用頂きたいユーザー様だという事を知っているからです。これまでのハイベックのご愛用に改めて感謝致しますと同時に、今後のハイベックにご期待頂きたいと存じます。

洗濯物が仕上がっても「シワが目立つ」「ちょっと伸びた…?」「ダウンがなかなか乾かない!」なんてことはありませんか？

仕上がりアップのコツ!! “最後の脱水”



◎ジャケット
◎スーツ

回転がピークになって5秒で止める

型崩れや脱水ジワを防ぐ為に、水滴が落ちない位の脱水をします。乾いた後のアイロン掛けがいらぬ様に仕上がりますよ。



◎セーター
◎ニット

回転がピークになって20～30秒で止める

伸びを防ぐ為、水の重さを少し感じる位までの脱水をします。ざっくり編まれているものは平干しで。シワを叩いて伸ばし、空気を含ませて、形を整えて干しましょう。



◎ダウン
◎羽毛

回転がピークになって1～2分で止める

羽毛は型崩れする心配がなく、強めに脱水できます。乾きを早め、嫌な臭いやカビの防止になります。濡れている間は触らず、乾燥後空気を含ませて下さい。

汚れを落とすだけでなく、仕上がりまでがハイベックのお洗濯です。衣類別の最後の脱水時間を、もう一度見直してみたいはいかがでしょうか。

※脱水が終わったらすぐに取り出し、干しましょう。そのまま放置するとシワが残ったり、雑菌繁殖の原因になってしまいますよ。



ハイ・ベックで日傘とラグ・マットを洗おう!



日傘

薄い色は特に汚れが目立ちます。日焼け・変色する前にハイベックしましょう。

1 シミ抜き

擦る場合は、**手を傘の裏に添えて**、生地よれを防ぐ。

絹素材やレース部分はこすらず叩く。

2 洗い方(つが込み→すすぎ)

骨部分と生地が着脱できる傘は、なるべく取外し**生地だけ液につけ込む**。シャワーですすぐ。

3 干し方

乾いたタオルで、金属部分の水滴を丁寧にふき取る。

半開きの状態で干す。**濡れた状態で完全に開くと伸びる恐れがあります**

4 お手入れ方法

晴雨兼用の場合は、防水スプレーを忘れずに!

ラグ・マット

汚れがたまったらまめにしておくと、ダニの発生などでお部屋が嫌な臭いになります。

1 お洗濯前に

ホコリ・ゴミを取り除く。**布団たたきなどで裏側から汚れをたたき出す。**

シミ抜きの場合は、**パイルに沿って**ブラシをかける。

3 お手入れ方法

い草・竹素材のラグや水洗い不可の物は、ハイベック液につけたタオルを、きつく絞って**毛足を起こしながらふきあげる**と綺麗になります。

2 洗い→干し方

洗い 屏風畳みにして、毛布コースで洗う。

洗い 畳んだまま踏み洗い・踏みすすぎ。その後バスタブにかけ、水気を取り、日陰で三角干し。